VOTER KATSUSHIKA

No.123　OCTOBER.2024

・東京都知事選挙を終えて
・模擬選挙
・選挙啓発
・編集後記

◆発行　葛飾区明るい選挙推進協議会・葛飾区選挙管理委員会　◆電話　03-5654-8493～6（直通）◆

◆ 124-8555　葛 飾 区 立 石 五 丁 目　13　番　1　号　◆ 葛 飾 区 Ｈ Ｐ　http://www.city.katsushika.lg.jp ◆

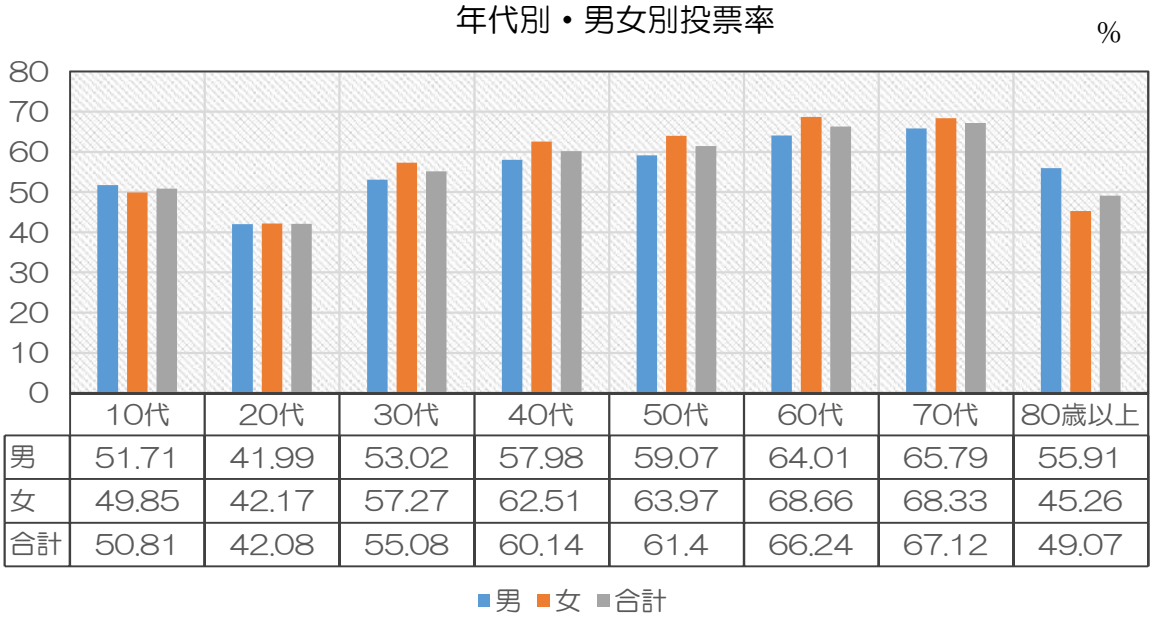
東京都知事選挙を終えて

東京都知事選挙が令和６年７月７日に執行されました。

今回の東京都知事選挙の東京都の投票率は 60.62%でした。葛飾区の投票率は 57.53%、そのうち期日前投票の投票率は 18.74%でした。

年代別の投票率では 60 代女性が最も高く 68.66%、20 代男性が最も低く 41.99%という結果になりました。また、全体的に見ると若い世代の投票率は低く、若者の政治参加が大きな課題となっています。

今後も引き続き、若い世代をはじめとする多くの方に投票の参加を促し、選挙への関心を持ってもらうために、様々な啓発活動に取り組んでいきます。



若年層立会人の感想について

令和６年７月７日に執行した東京都知事選挙の立会人をつとめた区内の大学生4名から感想をいただきました。

今回、初めて投票立会人を務めさせていただき、普段はなかなか目にすることができないような選挙の裏側を見ることができ、大変勉強になりました。

投票所では、投票用紙の配布や投票箱の管理などの細かい手順が厳密に守られており、投票立会人や職員の方など多くの人々が運営に関わり、どのようにして選挙の公正性が保たれているかを実感しました。また、当日は猛暑の中、朝から多くの方が投票に訪れ、今回の都知事選に対する注目度の高さを肌で感じることができました。

今回の投票立会人としての経験を通じて、選挙の大切さを改めて理解することができました。今後も積極的に選挙に参加し、より良い社会を築いていきたいと思います。

（秋山　浩恵さん）

大学のオンライン掲示板で投票立会人の募集を見つけ、今回初めて応募しました。現在、若者の投票率が低いことが問題視されていますが、私はこれまで「投票に行くかどうかは個人の自由だ」と考えており、その問題に対する意識が薄れていました。私は選挙権を得て以来、毎回投票に行っていましたが、同世代の友人たちと選挙の話をしたときに、思っていた以上に多くの人がさまざまな理由で投票に行かないことを知りました。

今回、投票立会人として選挙に参加し、予想以上に多くの人が朝から夜まで投票所を訪れていることに驚きました。その中で感じたのは、やはり若い人よりも年配の方の方が多く投票に来ていたことです。投票立会人の方に伺ったところ、前回の選挙ではさらに若者の投票者が少なかったと聞き、驚きました。

この経験を通じて、若者の投票率の低さを身近に感じるとともに、投票の重要性を再認識しました。投票は確かに個人の自由ですが、民主主義の根幹を支える重要な行為です。今の若者が、将来的には次の世代に投票の重要性を伝えていく立場になることを考えると、若いうちから選挙に参加することが大切だと感じました。

そのため、若者の投票率向上に向けた葛飾区の取り組みは素晴らしいと思います。私自身も、今後も自覚を持って選挙に参加し続けたいと強く感じました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。　（山口　広隆さん）

今回、選挙の立会人をさせていただき考えたことは世代ごとの投票率についてです。

当日は二千人を超える人が投票に来ましたが、振り返ってみると高齢の方の割合が多かったと感じました。若い世代の方や子供を連れた方も多く見ましたが、当日の猛暑だったり、体が不自由でも投票所に来ている高齢の方を見ると、選挙の関心はまだまだ高齢の方が高いと感じました。もう一つ感じたことは人の温かさです。会場はバリアフリーになっていたり、主任さんが候補の記入や投票が難しい方の補助が行っていたりと思いやりのある空間でした。また、自分は立会人の仕事は初めてだったのですが、他の立会人の方や区役所の方が優しく教えてくださいました。

今回の立会での経験を活かし今後の社会生活をより良いものにしていきたいと思います。

（大木島　靖和さん）

今回、東京都知事選挙の立会人として参加させていただき、こんなにも選挙に参加する人がいるのだと驚愕しました。

また、普段選挙に参加していても少しの時間しか会場にいないため、あんなにもたくさんの人が関わっているなんて知らなかったです。更に投票されて終わりではなく、それの集計をする方が、20 時からいらっしゃることを知り、たくさんのかかわりのもとに行われているものであると改めて知る機会となりました。

（Ｔ・Ｋさん）

選　挙　啓　発

６月２日（日）に堀切菖蒲園前にて、啓発活動を実施しました。
投票参加への呼びかけをテーマに配布物の手渡しも順調にできました。
（堀切地区）

７月４日（木）
亀有駅前での啓発活動の様子（亀有地区）

７月６日（土）
お花茶屋駅前での啓発活動の様子（四つ木地区）

模擬選挙

令和６年３月に四つ木中学校、桜道中学校、奥戸中学校、中川中学校の４校で模擬選挙を実施しました。実際の選挙で使われている投票箱や記載台等の器材を使用し、生徒の皆様に本格的な選挙の体験をしていただきました。

生徒の感想

将来、選挙に行くときに今回のことを思い出して行こうと思いました。

選挙について改めて学び、考えることができてとてもよかったです。

早く大人になって投票してみたいと思いました。

器材の貸し出し

選挙を身近に感じてもらえるよう、実際の選挙で使用している投票箱・記載台の貸し出しを行っています。

詳細は、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

※数に限りがございますので、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

山﨑会長が藍綬褒章（らんじゅほうしょう）を受章しました

５月１日（水）に、令和６年春の勲章及び褒章伝達式が都庁で行われ、長年の選挙関係事務功績を称えられ、明るい選挙推進協議会の山﨑登志枝会長が藍綬褒章を小池都知事から授与されました。５月 13 日（月）には皇居の「豊明殿（ほうめいでん）」にて、天皇皇后両陛下に拝謁（はいえつ）されました。

長年にわたる明るい選挙推進運動へのご協力に心より感謝申し上げます。

編集後記

７月の東京都知事選挙の立合いをした際、投票に来る方の中には若い選挙人の姿も多く見受けられました。将来的には自身のことと考えて行動し、大人たちに倣って投票をされた姿には心熱く感じることもありました。若い世代の方には特に、これからも投票所に足を運び続けて頂けたらと思います。

明るい選挙推進委員の皆様、本誌にご寄稿頂いた皆様に感謝申し上げます。

（広報部会長　小松　芙美子）

私たちが作りました

【南綾瀬地区】	篠原伊十二	大串美栄子	
【お花茶屋地区】	岡本恭尚	東直子	
【亀有地区】	小松芙美子	大西啓之	
【青戸地区】	後藤義子	上原鈴枝	
【柴又地区】	山﨑登志枝	染谷芳江	
	戸室トシ		
【新宿地区】	佐藤守令	松本恵三郎	
【金町地区】	宇田川泰弘	佐藤精武	
【東金町地区】	赤川芳晴	山田卓夫	
【水元地区】	大熊晃	遠藤正生	
【西水元地区】	服部恵子	五十嵐香奈子	
	橋本喜重子		